

**2027年国際園芸博覧会 主催者催事「おまつり歳時記プロジェクト（仮）」にかかる実施計画業務
委託のプロポーザルに係る
提案書評価基準**

表1の評価項目及び配点ウエイトのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の着目点は表2のとおりとします。

表1 基本的事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価	評価 点
業務実績 (20点)	管理技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10		
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績の内容	10		
提案内容 (100点)	【提案内容 ア】本博覧会の理念やテーマを理解し、それを「おまつり歳時記プロジェクト（仮）」を通して具現化し、来場者に訴求できる提案となっているか。		20		
	【提案内容 イ】日本各地に継承されてきたまつり団体を招聘し、博覧会の催事として披露するなど、これまでの実績やネットワークを駆使することで、本プロジェクトの目的である、まつり文化体験の提供、会場の賑わい創出に資する提案となっているか。		30		
	【提案内容 ウ】構成案の内容を踏まえたうえで、催事のコンセプトをわかり易く伝えられる演出かつ魅力的で工夫をこらした具体的な提案がなされているか。		20		
	【提案内容 エ】提案内容を実現するため、実施計画作成だけでなく、2027年1月以降の実施運営を見据えた適正な人員確保と実施体制、スケジュールとなっているか。また、実施場所の環境を理解した上で、安全な計画となっているか。		30		
ヒアリング (40点)	理解力や専門技術力があるか		20		
	取り組み意欲が感じられるか		20		
ワーク・ライフ・バランスに関する取組等 (6点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）		1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）		1		
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク）の取得、又は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得		1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得		1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成している（従業員40.0人以上）、又は障害者を1人以上雇用している（従業員40.0人未満）		1		

	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得	1		
業務遂行能力 (40 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか	40		
評価点の合計 (206 点)				

評価方法

- (1) 業務実績及び業務遂行能力は、A、C、E の 3 段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、E の 5 段階評価を行う。
- (3) 評価点については、次のように配点を行う。
 - ア 業務実績の各項目
配点 10 点 A=10 点、C=6 点、E=2 点
 - イ 提案内容及びヒアリングの各項目
配点 20 点 A=20 点、B=16 点、C=12 点、D=8 点、E=4 点
配点 30 点 A=30 点、B=24 点、C=18 点、D=12 点、E=6 点
 - ウ 業務遂行能力
配点 40 点 A=40 点、C=24 点、E=8 点
- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、各項目を 1 つ満たすごとに 1 点を加算する。
- (5) 提案内容とヒアリングの評価項目において、D、E 評価のあるものは原則として選定しない。
- (6) 評価点について最上位の者が 2 者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実績、ワーク・ライフ・バランス及び業務遂行能力に関する取組等は、1 者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1 者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実績、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスに関する取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員 1 名につき満点で 206 点とし、評価委員全員の合計で $206 \text{ 点} \times 5 \text{ 名} = 1030 \text{ 点}$ で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実績は、1 者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価は C ($40 \text{ 点} \times 3 / 5 = 24 \text{ 点}$) とする。
- (15) 提案された見積金額を業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の点数の合計点で除した数値を 1 点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れ

ているものとする。

見積金額÷(業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の合計点)

=1 点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		A	B	C	D	E
業務実績	管理技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	①国、地方公共団体、公益法人その他これらに準ずる団体が発注した、三千人以上の大規模イベントや展示会、文化芸術催事等にかかる計画策定業務および、実施運営業務の経験を有する。かつ、②上記の発注者に限らず、国際博覧会における民族・伝統芸能などの日本伝統文化発信に資する行催事（公演、パレードなど）にかかる計画策定業務および、実施運営業務の経験を有する	-	①および②のいずれかの経験を有する	-	A 又は C に該当しない
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	①国、地方公共団体、公益法人その他これらに準ずる団体が発注した、三千人以上の大規模イベントや展示会、文化芸術催事等にかかる計画策定業務および、実施運営業務の経験を有する。かつ、②上記の発注者に限らず、国際博覧会における民族・伝統芸能などの日本伝統文化発信に資する行催事（公演、パレードなど）にかかる計画策定業務および、実施運営業務の経験を有する	-	①および②のいずれかの経験を有する	-	A 又は C に該当しない

提案内容	【提案内容 ア】本博覧会の理念やテーマを理解し、それを「おまつり歳時記プロジェクト（仮）」を通して具現化し、来場者に訴求できる提案となっているか。	明 確 な 提 案 で、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い	一定程度明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い	どちらともいえない	やや明確でない提案で、検討の視点と方向性の一部は具体性や実現性に欠ける	明確でない提案で、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける
	【提案内容 イ】日本各地に継承されてきたまつり団体を招聘し、博覧会の催事として披露するなど、これまでの実績やネットワークを駆使することで、本プロジェクトの目的である、まつり文化体験の提供、会場の賑わい創出に資する提案となっているか。	明 確 な 提 案 で、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い	一定程度明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い	どちらともいえない	やや明確でない提案で、検討の視点と方向性の一部は具体性や実現性に欠ける	明確でない提案で、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける
	【提案内容 ウ】構成案の内容を踏まえたうえで、催事のコンセプトをわかり易く伝えられる演出かつ魅力的で工夫をこらした具体的な提案がなされているか。	明 確 な 提 案 で、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い	一定程度明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い	どちらともいえない	やや明確でない提案で、検討の視点と方向性の一部は具体性や実現性に欠ける	明確でない提案で、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける
	【提案内容 エ】提案内容を実現するため実施計画作成だけでなく、2027 年 1 月以降の実施運営を見据えた適正な人員確保と実施体制、スケジュールとなっているか。また、実施場所の環境を理解した上で、安全な計画となっているか。	明 確 な 提 案 で、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い	一定程度明確な提案で、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い	どちらともいえない	やや明確でない提案で、検討の視点と方向性の一部は具体性や実現性に欠ける	明確でない提案で、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか	特に優れている	優れている	どちらともいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない
	取り組み意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1 点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が 1 番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が 2 番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が 3 番目に高いもの